



おさかなかわ瓦版かわらばん

No. **56**
2013. 11

かわ みずうみ シリーズ：川や湖のさかなたち だい かい 第1回

アユ



ふーちゃんのトピックス

アユのペーパークラフトができました！



ふっくんのなんでもコーナー

かわいいサケあかの赤ちゃんたちがもうすぐう生まれるよ！

アユ

～日本を代表する川魚～



📷 1. アユ釣りをする筆者（左）とアユの塩焼き（右）

アユは、釣ってよし食べてよしの清流の女王です（📷1）。名前は有名でも、その暮らしぶりについては意外に知られていません。

アユの寿命は基本的に1年。秋になると、河口（川が海に流れこむところ）で産卵します（📷）。2週間くらいでふ化し、川の流れに身を任せ、海にたどり着きます。海で動物プランクトンを食べて成長し、春になると川にのぼってきます。一生のうちに川と海を行き来するのです。

川にのぼってくると、石についた藻を食べ（📷2）大きく成長し、20～30センチぐらいになります。たくさんの藻をひとりじめしたいアユは、自分専用の石、つまり縄張りを持ちます。縄張りを守るために、ほかのアユが近寄ってくると追い払おうとします。この特徴を利用した漁法があります。友釣りといえます（📷ワンポイント）。

また、アユは普通の魚と違って、独特の良い香りがします。そのため、別名「香魚」と



あんじいのワンポイントアドバイス

あんじい：ありとあらゆることを知っているナゾのさかな仙人です

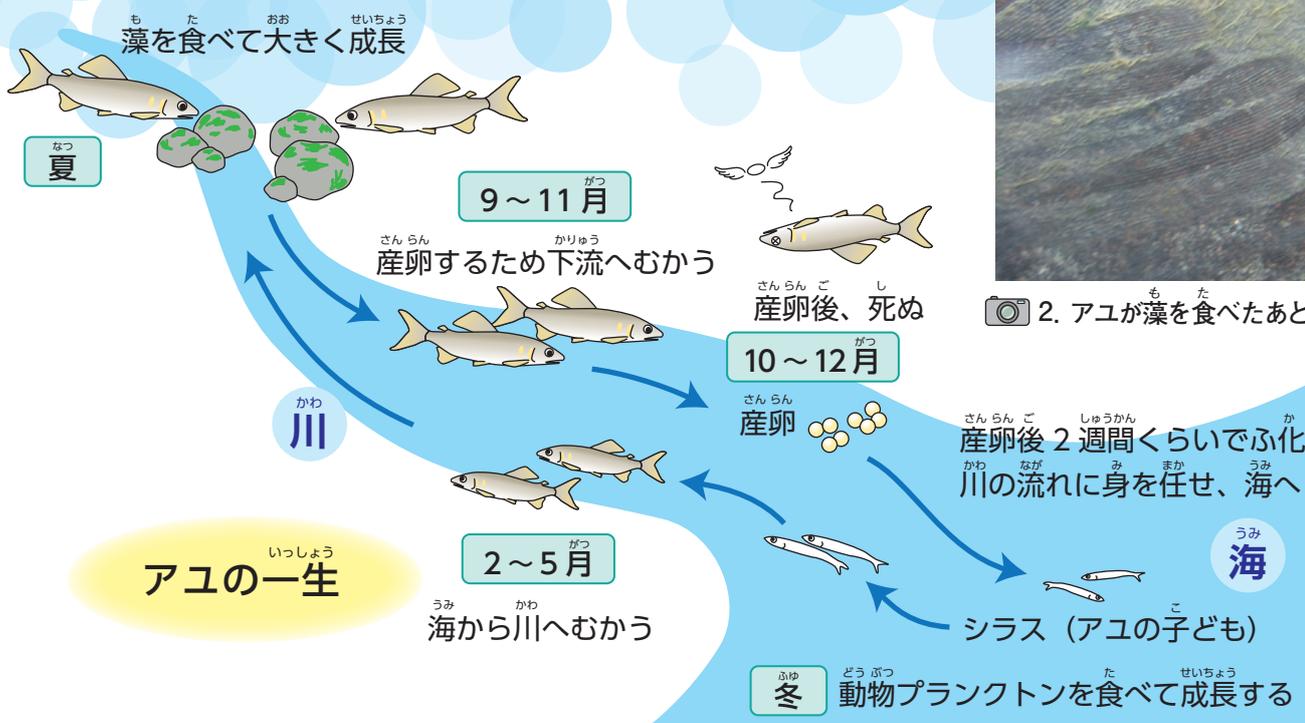
友だちを釣っちゃう？ アユの「友釣り」

アユは藻のたくさんついている石の周りに縄張りをつくります。そこへ掛け針の付いたオトリのアユを泳がせると、追い出そうと体当たりして針に引っかかるのです。皆さんも、友釣りをやってみませんか？



オトリのアユ

釣れたアユ



カメラ 2. アユが藻を食べたあと「ハミアト」

カメラ. アユの一生

よ 呼ばれています (カメラ チェック)。

すいさん そうごう けんきゅう けんきゅう
水産総合研究センターの研究で、アユがい

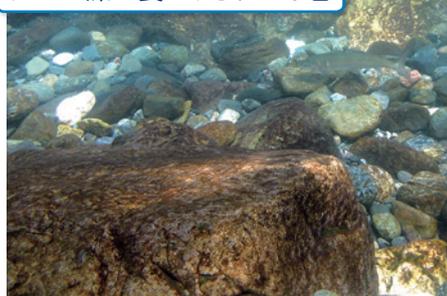
ることで川がきれいに保たれる、ということが

わかってきました。アユ
がいなくなると、藻が生
い茂って、川底がヌルヌ
ルになってしまいます。
アユは、藻を食べること
で、川の掃除に一役かっ
ているのです (カメラ 3)。

かわ たも
川をきれいに保つためにも、アユがいることは
とても大切なのです。

つばい じゅんいち
(坪井 潤一)

アユが藻を食べ、きれいな石



藻がはえ放題の石



カメラ 3. アユのいる川 (左) といない川 (右)



アユはとっても良い香り

アユは、キュウリやスイカのような香りがします。
川の水がきれいだと、キュウリではなくスイカの香
がするようになります。夏、アユがたくさんすんで
いるきれいな川では、河原からスイカの香りが漂います。

アユを触った手もスイカのような良い香りがします→



うーん
良い香りだなあ...





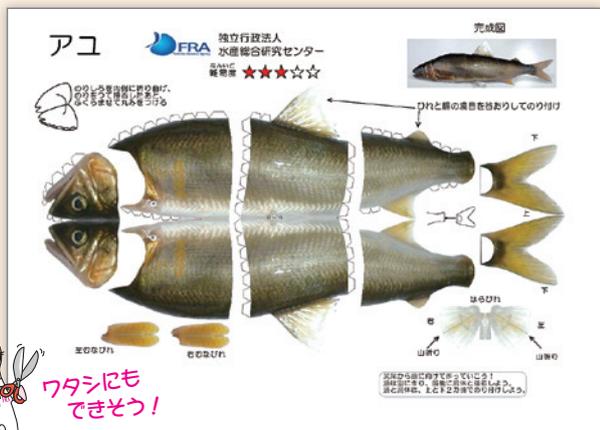
ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

▶ オリジナルペーパークラフト

http://www.fra.affrc.go.jp/forkids/kids_pr_fun_paper-craft.html

アユのペーパークラフトができました!



オリジナルペーパークラフトに「アユ」がかわりました。作ってみれば、アユの形や大きさがよくわかるよ。水産総合研究センターホームページのキッズページ、「オリジナルペーパークラフト」から型紙をダウンロードして作ってみてね。



ワタシにもできそう!



かんたん完成したよ!

ふっくんの
なんでもコーナー



「さけの里ふれあい広場」だより

かわいいサケの赤ちゃんたちがもうすぐ生まれるよ!

今年も千歳川にたくさんのサケたちが帰ってきてくれました。海から90キロ上流にある『さけの里ふれあい広場』の周辺では、生まれ育った場所に帰ってきたサケたちがあちこちで産卵する様子が観察されています。そして、展示水槽の中では9月に採卵したサケの卵たちが順調に育っています。11月の中頃には赤ちゃん誕生の瞬間に立ち会えるかも? かわいいサケの赤ちゃんたちに会いにきて!



▶お母さんサケが産卵のために川底の砂利を一生懸命に掘っています

▶成長したサケの卵の中では赤ちゃんが動きはじめています



北海道区水産研究所『さけの里ふれあい広場』

〒066-0068 北海道千歳市蘭越9番
☎ 0123-23-2804

千歳駅、千歳IC(インターチェンジ)から支笏湖へ向かってクルマで約15分。



▶ウェブサイト: <http://salmon.fra.affrc.go.jp/youran/fureai/fureaihiroba.htm>

ふーちゃん と ふっくん: あんじい仙人のもとで修行している研究員です

魚の国
水産庁の主催する魚の国のしあわせプロジェクトに参加しています。

おさかな瓦版 No.56 (2013年11月発行)

編集・発行: 独立行政法人 水産総合研究センター
質問の送り先・お問い合わせ先: 広報室
〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3
クイーンズタワーB 15階
TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702
ウェブサイト <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のことでわからないことがあったら、広報室までハガキを送ってね。<聞きたいことの内容>、<学年>、<住所>、<名前>を忘れずに書いてね。ふっくんが「なんでもコーナー」でお答えします。

表紙写真

アユ
(写真: 増養殖研究所 坪井 潤一)